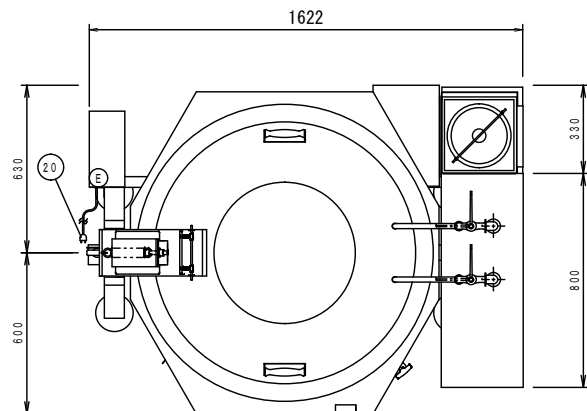


(仮称)与儀学校給食センター「厨房機器表」

No	品名	型式	寸法			数量
			幅	奥行	高さ	
C-	<調理室>					
15	涼厨ガス回転釜	DGK-60JES-DP-U-S	1610	1230	2130	6



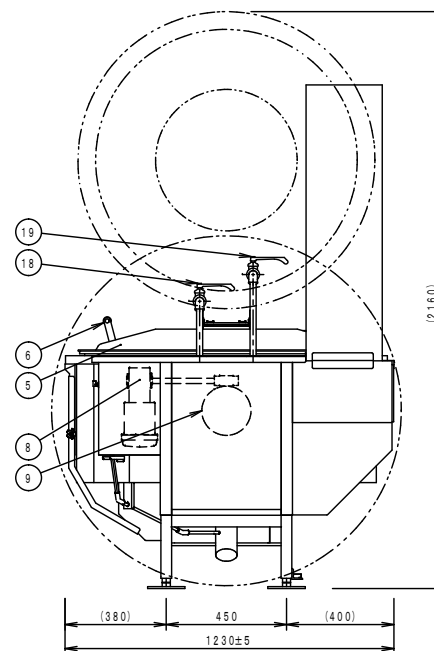
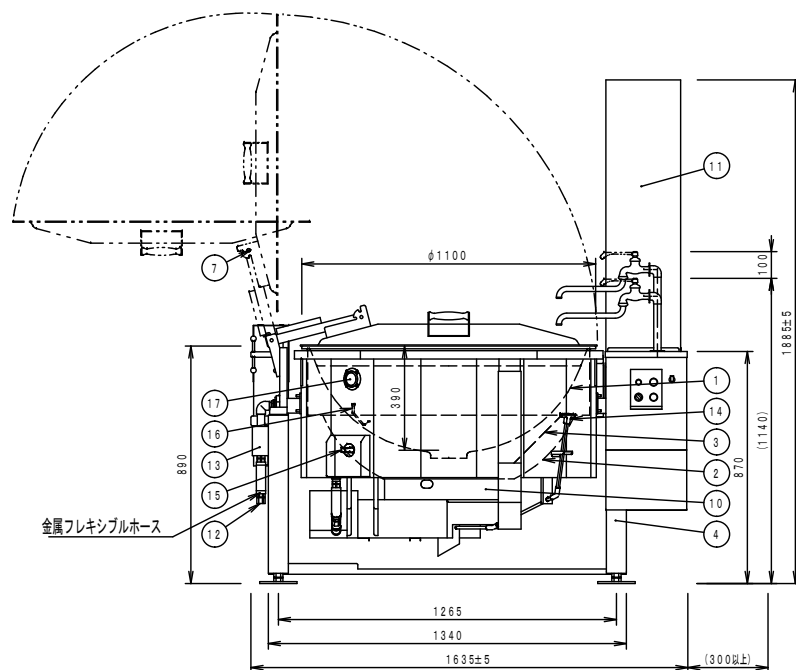
品番	品名	数量	材質	備考	品番	品名	数量	材質	備考
1	内釜	1	SUS		11	集中排気筒	1	SUS304	
2	外釜	1	SUS430, t1.5		12	ガス接続口	1	C3604, SUS304, 他	電気溶接メッキ, 20A
3	断熱材	1式	スーパーウールマット		13	ガバナ	1		
4	架台	1式	SUS		14	ドローコック	1	SUS	取外し式
5	蓋	1	Al, t2.0		15	バーナーコック	1		トロ火付
6	取手	2	塩化ビニール		16	過熱防止装置	1		
7	蓋開折装置	1	SUS430		17	覗き窓	1	耐熱ガラス	
8	釜回転モータ	1			18	給水	1		
9	ウォームギヤホイル	1	FC		19	給湯	1		
10	バーナー	1式	SUS304		20	電源コード	1		3芯, 2m

型式	DGK-60JES-DP-U-S
ガス消費量	50.0kW (43,000kcal/h)
定格消費電力	100V 100W
最大容量	200L

略仕様
ガス接続: 20A
排水: 65A
給水: 20A
給湯: 20A

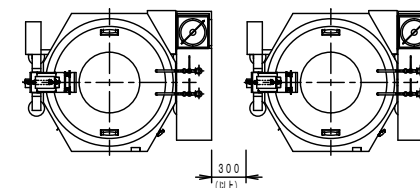
排気熱に関する注意事項

- ・排気筒の排気熱が以下に干渉しないよう配慮をお願いします。
「フード吸い込み口」「フード内のグリスフィルター」「温度センサー」「照明」など
- ・設置位置については事前に十分な確認をお願いします。
- ・排気は間接排気にして下さい。直接ダクトにつなげたり、排気筒を延長・改造しないでください。
- ・「フード吸い込み口」などに干渉する場所に設置せざる得ない場合は排気向きを変更する必要がありますので、弊社営業までお問い合わせ下さい。



一特記事項一
内釜SUS製

設置要領図【1/35】



※ 排水温度80度以上。
※ 排水口下にゴミ受カゴを設置する場合、深さ寸法は100mm以下。
※ 本製品の仕様、性能は予告なしに変更する場合がございますのでご了承ください。



TOTAL-SYSTEM KITCHEN PLANNING

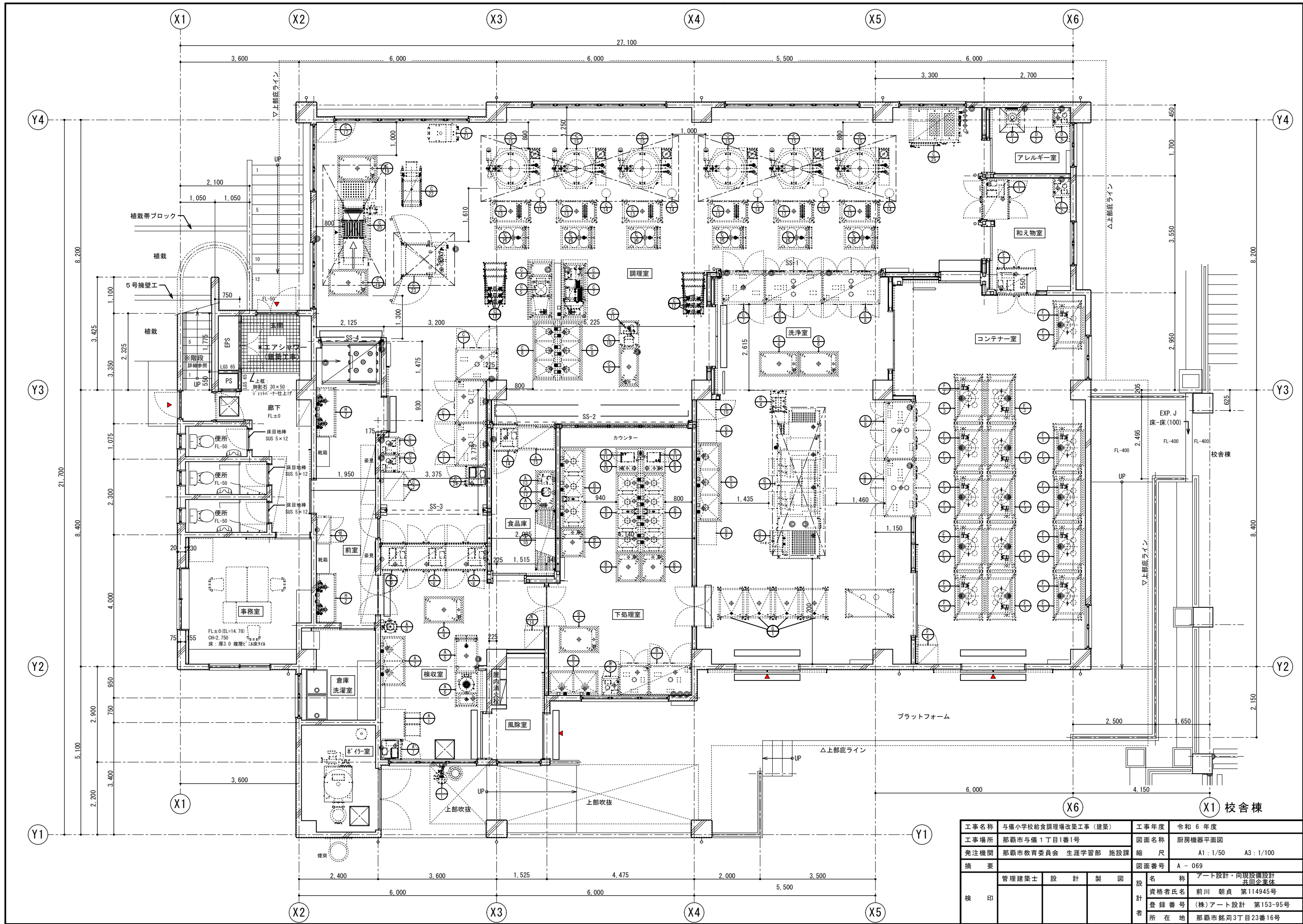
日本調理機株式会社

検 図	品名
製 図	
年月日	

涼厨ガス回転釜

ドローコック付

型式	DGK-60JES-DP-U-S	図番	C-15
幅尺	1/15	台数	6台
備考			与横小学校給食調理場改築工事(厨房機器)



工事名称	与儀小学校給食調理場改築工事（建築）	工事年度	令和 6 年度
工事場所	那覇市与儀 1 丁目 1 番 1 号	図面名称	厨房機器平面図
発注機関	那覇市教育委員会 生涯学習部 施設課	縮 尺	A1 : 1/50 A3 : 1/100
摘 要	図面番号 A - 069		
検 印	管理建築士	設 計	製 図
設 計 者	名 称	アート設計・尚現設備設計 共同企業体	
	資格者氏名	前川 朝貞 第114945号	
	登 録 番 号	(株)アート設計 第153-95号	
	所 在 地	那覇市銘苅3丁目23番16号	

工事区分表 区分は●印を適用する。					
No.	工 事 内 容	建築工事	機械設備工事	電気設備工事	厨房機器
1	厨房機器・搬入・据付・組付				●
2	一次側電源工事(コンセントまたは手元開閉器)			●	
3	厨房機器への二次側電源接続工事				●
4	厨房機器間の信号線工事			配管のみ △	●
5	一次側給排水・給湯・ガス配管工事		●		
6	厨房機器への二次側給水・給湯、排水・ガス管工事				●
7	給水、給湯・ガス配管元バルブ取付				●
8	厨房機器間の配管接続				●
9	フード・ダクト工事		●		
10	床ピット・床ピット見切り・グレーチング蓋 取付	●			建築と協議あり △
11	床ピット内ストレーナー(残菜カゴ)取付	●			
12	コンテナプール コンテナ消毒装置の 吊り込み用C型鋼作成及び取付	●			
13	コンテナプール コンテナ消毒装置の 吊り込み用枠作成及び取付・レベル出し				●
14	コンテナプール コンテナ消毒装置の 吊り込み用枠と天井との隙間仕舞い	●			
15	厨房機器の清掃				●
16	現場における厨房機器試運転調整				●
17	厨房機器の取扱説明書の作成・取扱説明				●
18	厨房機器開口部三方枠	●			
19	厨房機器開口部三方枠と厨房機器との隙間仕舞				●

※No.2、No.3の電源接続について、コンセントプラグ(プラグの形状含む)が直結かは厨房機器より電気設備工事へ事前に要望するとし、直結の機器について開閉器までは電気設備工事で行う。

※No.4の機器間の信号線の空配管までは電気設備工事で行う。ただし、必要な空配管を厨房機器より電気設備工事へ事前に要望すること。

※No.5の一次側配管位置は図示の通りとする。ただし、機器の納まり等により変更が必要な場合は別契約の工事業者と調整を行うこと。

※No.10の床ピット配置は図示の通り、機器の納まりにより変更が必要な場合は本業務の負担で行う。